

株主メモ

- 事業年度……………毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会……………毎年6月開催
- 基準日……………定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 (中間配当をする場合)
 その他必要ある場合はあらかじめ公告して基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関……………東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所……………東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先)
 (電話照会先) ☎0120-782-031
 (インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告掲載新聞……………日本経済新聞
- 上場証券取引所……………東京証券取引所JASDAQ市場(スタンダード)
- 証券コード……………9036

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
 アクセスコード 9036

いいかぶ

検索

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。 **ご回答いただいた方の中から抽選で簿謝(図書カード500円)を進呈させていただきます**



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-6779-9487(平日 10:00~17:30)
 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

HP案内

当社では、株主・投資家の皆様および一般の方々に当社の事業活動についてよりご理解いただくため、ホームページ内でさまざまな情報を掲載しております。当社ホームページアドレスは以下の通りです。

PCサイトはこちら

<http://www.tohbu.co.jp>

IRサイトはこちら

<http://www.tohbu.co.jp/ir/highlight/>



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



株主通信 第106期 中間期

平成30年4月1日から
平成30年9月30日まで



バラセメントトレーラー車両



ハイテックローリー車両



ケミカル車両



ウイング車両

 環境にやさしい物流企業



東部ネットワーク株式会社

証券コード：9036



代表取締役社長

若山良孝

総合物流企業としてのワイドな取り組み。 「東部ネットワーク」の多彩な事業フィールド。

「東部ネットワーク」が展開するビジネス領域は、現在4事業6部門。
広い視野で積極的にビジネスを開拓しながら、同時に確実な収益性や効率性を追求。
着実な事業の多角化を推進しています。

基本理念

私たちは総合物流企業として物を安全・確実に
運ぶことを使命とし、経済・社会の発展に貢献する

経営方針

1. 創意工夫に努め、自ら未来を創造する
2. 現場第一に徹し、新たな価値を創造する
3. 挑戦する気概を尊重し、人材育成に力を注ぎ、夢と誇りある企業創りを目指す

株主の皆様へ

株主の皆様には、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第106期第2四半期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の株主通信をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景に、総じて穏やかな回復基調で推移いたしました。米中間の貿易摩擦による世界経済の下振れリスク増大の懸念など、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

当貨物自動車運送業界においては、燃料価格上昇、労働力不足に伴う人件費上昇等の費用負担増の影響を受け、収益を悪化させる状況であり、加えて、相次ぐ自然災害で被災地域を中心に景況感が悪化するなど全体としては厳しい事業環境で推移いたしました。

このような環境下、当社は将来に向けた基盤づくりの一環として、前期に最優先課題として着手した、乗務員の抜本的な給与体系の見直し等による労働環境の改善は、第1四半期より運用を開始いたしました。

今後は全従業員を対象とした労務改善を図っていく好機であると考えておりますので、新規労働力確保のためにも労働条件の改善に努めてまいります。

事業展開に関しましては、西日本地区の物流ネットワーク拡充を図るため、業務提携により大阪営業所（西日本地区配車センター）の開設に続き、東部滋賀物流センター（仮称）の新設による3PL事業（物流の一括受注）を決定し、平成32年4月の竣工に向け、現在進行中であります。

このように事業規模の拡大に向け着実に前進しており、今後も物流提案営業を推し進め、スピードを緩めることなく更なる輸送地域の拡充および業容の拡大に努めてまいります。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は64億7千2百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益4億6千7百万円（前年同期比14.5%増）、経常利益4億9千7百万円（前年同期比14.5%増）、四半期純利益3億4千1百万円（前年同期比21.7%増）となり、増収増益となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 12月



事業の概況

貨物自動車運送事業 (前年同期比2.6%増)



・飲料輸送は、各荷主の物流合理化の推進により、全体の輸送受注量が縮小傾向にありましたが、異例の早さで梅雨が明け、その後の猛暑で飲料需要が急増した影響や新規開設の大阪営業所の輸送実績が売上増加に貢献したこと等により増収。セメント輸送は、需要増を他の輸送に従事する乗務員をシフトさせ、夜間輸送によって車両を効率的に機能させ増収。石油輸送は、危険物輸送の乗務員減が響き減収。



●この結果、当事業の売上高は、43億2千8百万円 (前年同期比2.6%増) となりました。

商品販売事業 (前年同期比6.9%減)



・主力販売品の石油製品は、安定的に受注を確保できたことから増収。セメント販売については、大口取引先の大規模共同開発工事が前期1月に終了したことで大幅な減収。リース売上は、新規獲得がなかったことから減収。



●この結果、当事業の売上高は、13億1千2百万円 (前年同期比6.9%減) となりました。

不動産賃貸事業 (前年同期比1.2%増)



・当社が提供する各種賃貸施設のうち、借上施設は一部解約により微減となりましたが、自社施設の未稼働部分において、新たにテナントが決定成約し増収。



●この結果、当事業の売上高は7億4千3百万円 (前年同期比1.2%増) となりました。

その他事業 (前年同期比14.1%減)



・自動車整備事業は、整備士の人員減を充足できなかったことから、修理・車検整備受注の減少につながり、減収。



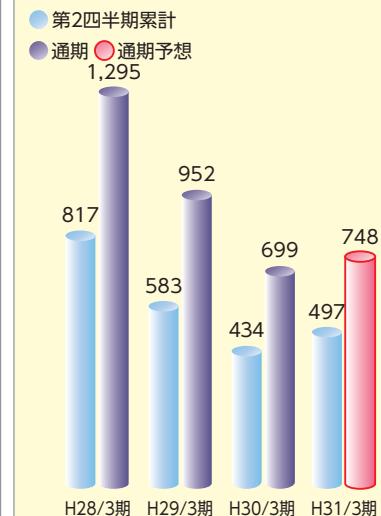
●この結果、当事業の売上高は8千7百万円 (前年同期比14.1%減) となりました。

財務ハイライト

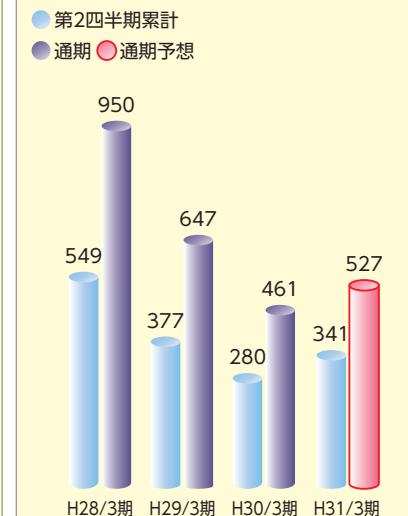
売上高 (百万円)



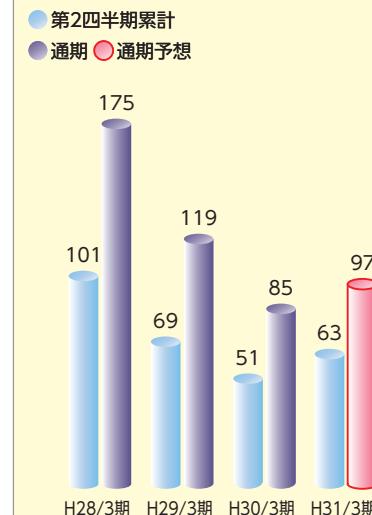
経常利益 (百万円)



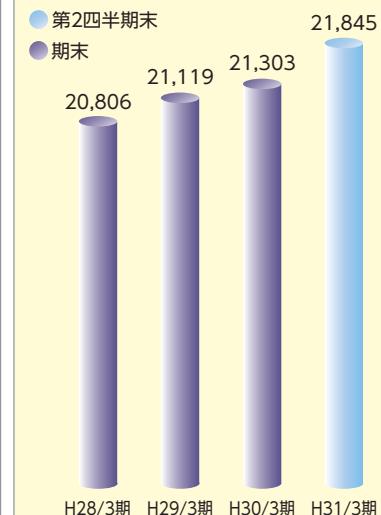
四半期(当期)純利益 (百万円)



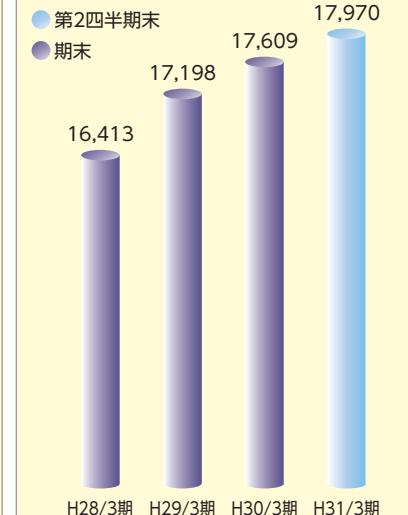
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)



総資産 (百万円)



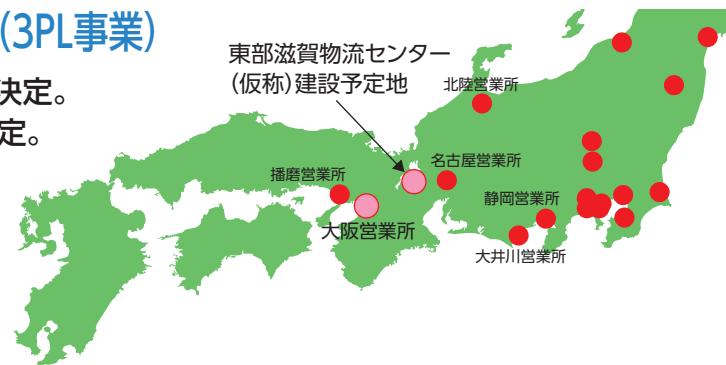
純資産 (百万円)



トピックス

西日本の物流ネットワークを拡充 (3PL事業)

東部滋賀物流センター (仮称) の建設を決定。
敷地23,684m²、平成32年4月竣工予定。

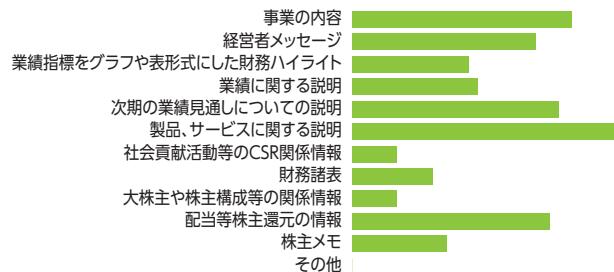


株主アンケート結果

株主の皆様、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

第105期株主通信で実施させていただきましたアンケートにおきまして、
お寄せいただきましたご意見・ご要望等は今後の会社経営およびIR活動に活かしてまいります。

Q どの掲載内容を中心にご覧になりましたか <複数回答可>



Q 今後充実を希望する情報をお選び下さい。 <複数回答可>



その他ご意見のご紹介

- 不動産賃貸事業やその他の事業の売り上げ増で、天候不順などの影響を受けやすい貨物運送事業の減益をカバーできたことは心強い。
- 安定成長と株主還元を期待します。
- 人手不足、人件費増等経営環境は厳しいが頑張してほしい。

株式の状況

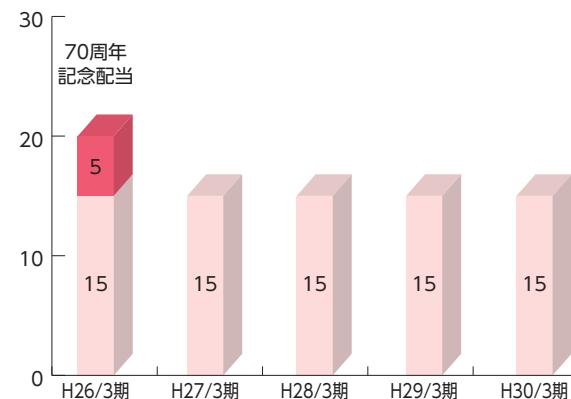
株式の状況 平成30年9月30日現在

- (1) 発行可能株式総数 22,996,000株
- (2) 発行済株式総数 5,749,000株
- (3) 1単元の株式数 100株
- (4) 株主数 810名
- (5) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
中村 亘宏	1,415	26.13
アサガミ株式会社	321	5.92
BBH	175	3.23
株式会社みずほ銀行	131	2.41
中村 千鶴子	120	2.21
三井住友信託銀行株式会社	110	2.03
中村 匡宏	101	1.87
丸全昭和運輸株式会社	100	1.84
芦原 一義	98	1.81
山本 穰	88	1.62

(注) 持株比率は自己株式333千株を控除して計算しております。

配当金の推移 (円)



会社概要

会社の概要 平成30年9月30日現在

商号	東部ネットワーク株式会社 (TOHBU NETWORK CO.,LTD.)
設立年月日	昭和18年12月30日
資本金	5億5,303万1,250円
主要な事業内容	貨物自動車運送事業 商品販売事業 不動産賃貸事業 その他事業
従業員の状況	合計387名 (男性360名 女性27名)

役員一覧 平成30年9月30日現在

取締役社長 (代表取締役)	若山 良孝
専務取締役 兼専務執行役員 (代表取締役)	三澤 秀幸
取締役 兼執行役員	伊藤 進
取締役 兼執行役員	古川 智洋
取締役	野口 誠
常勤監査役	高山 裕之
監査役	安齋 英明
監査役	西山 俊紀

(注) 1. 取締役のうち野口誠氏は社外取締役であります。
2. 監査役のうち安齋英明および西山俊紀の両氏は、社外監査役であります。